

◎ 拔萃

○九月及十月中米國鐵道ノ災難 九月中 二百五十四件 内衝突百二十四件軌條外レ百

二十件其他十件 死傷人 死百二十七人傷三百三十八人 (Railroad Gazette Oct. 31, 1890)

十月中 二百八十三件 内衝突百五十二件軌條外レ十五件其他十六件 死傷人死八十八

人傷三百八十人 (全 Nov. 28, 1890)

○印度ノ鐵道 Railroad Gazette Nov. 21, 1890 本年即チ千八百九十年三月ノ調査ニヨレハ國內

鐵道ノ總延長ハ壹万六千〇九十五哩ニシテ此工費ヲ平均スレハ壹哩ニ付金五万弗ナリ其内

ノ大凡壹千哩ハ土地人ノ所有ニシテ五千哩ハ各州廳ノ所有六千哩ハ會社所有ナリ又タ四千

哩ハ會社所有ニシテ政府ヨリ保護サレヲレリ總鐵道線ノ内大凡壹千哩ハ復線ニシテ多クハ

會社線ナリ九千五百哩ハ印度基本軌間ナル五呎六吋ニシテ其他ハ三呎三吋ノ軌間ナリ

印度鐵道全体ニ使用スル車類ハ

瀛鐘車 三千六百六十二輛 客車 九千九百四十輛 荷車 四万六千〇六十五輛

又タ鐵道掛員ノ總計ハ二十三万八千人

○米國ト印度ト鐵道壹百哩ニ使用スル車類ノ割合

米國 印度

瀛鐘車 十九輛 二十三輛

客車 十七輛 六十二輛

荷車 五百五十七輛 二百八十八輛

○サイヘリヤ鐵道 (Engineering News, Nov. 29, 1890) 此鐵道建築ハ政府魯國ニテ決定シテ經費ノ都合ヨリ水利ト相連絡シテ交通ノ便ヲ全フスル由ニテ其内譯ハ

第一區線ハ トモスク府ヨリマリニスク府アチンスク府コンスク府ニシメウシンスク府ノ各都府ヲ經テウルクスク府ニ達スルモノニテ其延長壹千〇三十四哩

第二區線ハ ベーカル湖東畔ヨリストレテニスク府ニ達スルモノニテ其延長六百六十哩
第三區線ハ ウツスリー府ヨリ浦盤斯德府ニ達スルモノニテ其延長二百五十三哩

全線ノ延長千九百六十七哩(尤モ支線ヲ含有ス)ニシテ其建設工費ハ九千壹百五十万弗即チ平均壹哩ニ付四万五千弗ノ割合ナリト

○米國ロツキー山及ヒ太平洋各州鐵道新設概景 (全上)

千八百九十年一月ヨリ十一月ニ至ル間ニ新設シタル鐵道ハ開業線ノ延長千四百〇四哩〇二現今建築工事中ノモノ二千六百十七哩實測中ノモノ三千九百二十哩計畫中ノモノ四千九百七十七哩(以上五件杉山輯吉)

○英國船舶載貨水線標識法

(一)種々ノ場合及ヒ種々ノ季節ニ於テ用フヘキ最大載貨水線ヲ標識スル線ハ長サ九呎幅一時ニシテ其ノ上綠マテ貨物ヲ搭載シ得ヘキモノトス

(二)該標識線ハ左右兩舷ニ於テ圓圈中心ノ前部二十一吋ノ所ニ畫ケル垂直線ニ直角ニ引キタル横線ニシテ淡水ニ於ケル最大載貨水線ハ其ノ後部ニ又海水ニ於ケルモノハ其ノ前部ニ記スルヲ次ノ圖ニ示スカ如シ